

令和4年度第3回行政評価委員会（暮らし部会）会議録

1 開催日時

令和4年8月3日（水）10：00～11：32

2 開催場所

花巻市生涯学園都市会館3階 第3学習室

3 出席者

（1）委員5名

鈴木健委員（部会長）、佐藤大介委員、伊藤清子委員、久保田廣美委員、
佐藤洋子委員

（2）説明者（施策関係部、施策主管課）2名

健康福祉部：今井岳彦部長

健康づくり課：長山義博課長

（3）事務局（施策及び事務事業担当課）

財政課財務経営係：小原広幸課長補佐兼係長

秘書政策課企画調整係：菊池遼主査、澤田宇利主査

4 議題

市が実施した施策評価のうち、花巻市行政評価委員会の評価対象施策である「母子保健の推進」について評価を行った。

（1）施策主管課による説明、質疑応答

（2）委員会の評価結果の集約

5 議事録

（1）施策主管課による説明、質疑応答

（久保田廣美委員）3成果指標の達成状況の成果指標「乳幼児健康診査の受診率」について、電話や訪問による受診勧奨を積極的に行ったと記載があり、未受診の人の状況を把握したうえでの分析であると思われるため、推察されるとまとめているが、捉えているといったような表現が適切ではないか。

（長山義博健康づくり課長）内容はそれぞれ把握しており、特定妊婦の方にも積極的に関わりを持つようにしている。細かい記載はしていなかったが、ご指摘のとおり推察ではなく捉えているが適切であると感じる。

（佐藤洋子委員）思春期の子どもたちが生と性の健康について学ぶ機会の提供を令和5

年度実施を見据えて検討を進めるという説明があり、とてもいいことだと感じましたし進めていただきたいと思った。

現状と課題の部分について周知をはかる必要があるとの記載が目立つが具体的な記述がないと感じた。また妊婦になった時など必要な時期に必要な情報が入ることが大切だと感じるがどういった周知の方法をとっているのか。本当に若い子が妊娠をした場合に情報が上手く伝わっているのか不安を感じる。例えば母子健康手帳交付時ほどのような形で説明をしているのか。

(長山義博健康づくり課長) 現状と課題の部分については施策全体に対する記載であることからそのような表現となっているが、具体的なやり方についてはそれぞれの部分で記載をしている。母子健康手帳交付時の説明については、子育て世代包括支援センターに個室があり、交付の際に1時間半程度、丁寧に説明と聞き取りをしている。その中でどのような支援が必要かを確認している。

(伊藤清子委員) それは特定妊婦に限らず実施しているのか。

(長山義博健康づくり課長) 全員に対して行っている。

(佐藤洋子委員) 今はスマホでなんでも調べることができ、私たちが教えるよりも正しい情報を得られることもある。説明の中でアプリを活用した支援もありいろいろな方面で支援しているのが分かった。

(長山義博健康づくり課長) 母子モというアプリで周知もしているが、こちらか積極的に聞き出さないと抱える不安や問題などを相談してくれない方もいるため、大変難しいところ。そのため健診や妊娠の届出の時から当人と職員・保健センターが面識を持ち、気軽に相談できる関係を構築することが望ましいと感じている。

(今井岳彦健康福祉部長) スマホで簡単に情報を得ることはできるが、調べた情報が正しい情報かどうかの判断も必要になってくる。そういった時に市のアプリから情報を得ていただくのが理想である。

(鈴木健部会長) 情報が氾濫している中で正しい情報を得るための方法をその情報を必要としている方々が知っていることが大変重要だと感じる。

(伊藤清子委員) 望まれて妊娠した人に対して、丈夫な子どもを産んでもらうための支援をしていることが分かり、これについてはこれからも継続していただきたい。特定妊婦を把握することがまずは必要であるが、機会を設けて相談を受け、保健師が特定妊婦として認定するまでが難しい。

(長山義博健康づくり課長) 把握の仕方としては、市の保健師によるものの他に、医療機関からケース連絡というかたちで情報提供を受ける場合もある。

特に産科医療機関の助産師、看護師にはその部分を特に注視していただいている。

(伊藤清子委員) 望まない妊婦への対応ということで、これから生と性の教育について進めていくということであったが、スマホが原因でということもあると思う。これについては、教育委員会や医療機関も関係をもって重視していただきたいと思う。産

後ケア事業について花巻ではNPO法人に委託しているのか。

(長山義博健康づくり課長) 産後の母親からのいろいろな相談については保健師が対応しているが、その他に母親の心身をリラックスする事業の需要が高く、助産師の専門知識を要する相談もあるため、助産師をはじめとする専門知識のあるスタッフが対応する必要があり、産後ケア事業として「まんまるぽっと」にお願いしている。

(伊藤清子委員) 新聞によると、2022年度中に各自治体の産後ケア事業の現状を調査するとあり、全国的に産後ケア事業の需要が高まっていると感じている。委託先のNPO法人で対応しきれているのか。

(長山義博健康づくり課長) 現在の委託先は岩手県内で広く産後ケア事業を展開しているが、花巻市から始めた事業であるため、本市に力を入れていただいている。対応しきれているかというご質問であったが、需要はもっとあると思うが、今現在は一日3床でサービスを行っている。それを増やすとなるとそれに応じた人員・施設が必要となる。

(伊藤清子委員) デイサービス型、宿泊型など今後いろんな分野で増えていくと思うが、充実させていっていただきたいと思う。

(長山義博健康づくり課長) 産後ケア事業については県内でも花巻市が先駆けて実施したものであり、とても好評で需要が高い。全国的に実施または拡充する動きが出てきている。現在はデイサービス型と訪問型を実施しているが、宿泊型の需要も増えていると感じており、今後拡充していきたいと考えている。現在は、なるべく多くの方に広く利用していただきたいことから、利用期間と回数の制限を行っている状況である。

(佐藤洋子委員) 利用料はかかるのか。

(今井岳彦健康福祉部長) 食事費、おむつ代などの実費負担分はいただいているが、利用料は無料である

(伊藤清子委員) 母親を助けるということも重要であるが、それに加えてそのようにならない環境づくりも今後大事になってくる。

(佐藤大介委員) コロナ禍で検診の開催等難しいと思うが、受診率も高く良いのではないかと感じました。

(鈴木健部会長) 他にございませんでしょうか。なければここでヒアリングおよび質疑応答を終了とします。

(2) 委員会の評価結果の集約【施策評価検証シートの整理】

①「前年度の振り返り」の「反映状況」について

(鈴木健部会長) これについては、課題に対応した取り組みがなされていると受け止めているが、委員の皆さまはどうか。

<他委員異議なし>

(鈴木健部会長) それでは、課題に対応した取り組みがなされているとまとめたいと思う。

②「成果指標の達成状況」の「達成状況に関する背景・要因」について

(鈴木健部会長) 概ねいいと思うが、何か意見はないか。

(久保田廣美委員) 「乳幼児健康診査の受診率」について、受診できなかった理由について把握しているのにそうでない表現となっている。把握しているのであれば、推察されるではなく、捉えているといったような表現が適切ではないかということについて記載いただきたい。

(伊藤清子委員) 私もそのように思う。

(鈴木健部会長) それではそのように記載する。

③「施策を構成する事務事業の検証」について

(鈴木健部会長) 構成する事務事業の検証については的確に行われているように感じるが何か意見はあるか。

<他委員異議なし>

④「施策の総合的な評価」について

(伊藤清子委員) 課題の「妊娠届出数は減少しているが、特定妊婦、または特定妊婦に準じた支援が必要な妊婦は減少していない。」の部分について、後半の減少していないという表現について、実際は増えているということであると思うがそのように表現しているのはなぜか。

(久保田廣美委員) 令和3年度を見ると妊娠届出者が50人程度減っていて、特定妊婦は8人増えている。大きく増えたという印象ではない表現を選んだのではないか。

(伊藤清子委員) 説明を聞くとわかる部分も多いのでこのような表現となるかもしれない。

(久保田廣美委員) 市民がみてわかりやすい表現での記載が基本であれば「増加」という表現の方がわかりやすいと思う。次の文章でも増えているという表現を使っているため、合わせてもいいのではないか。

(鈴木健部会長) ここの記載は課題を示す部分である。届出数が減少していることに対して、減少していないという表現を使用している。課題や今後の方向性としてはしっかりと捉えられているので、この部分の記載への指摘について検討して委員の皆様にお示ししたい。

⑤シート記載内容全般について

(佐藤洋子委員) 施策を目指す姿について、「安心して出産し親子が健やかに育って

います」となっているが、産後ケアに関わる部分の記載はあるが出産までの記載がないように感じる。例えば、産科医療機関についての記載など周産期医療に関する記載がない。

(澤田宇利主査) 例えば助産師等確保対策事業、妊産婦交通支援事業等の周産期医療に関する部分は「施策2-6-3地域医療の充実」に記載されている。市としては周産期医療に関する事業は行っているが、別の施策に分類されているため今回の評価対象施策には入っていない。

(鈴木健部会長) 出産の部分について別の施策で扱っているという説明がありました。よろしいですか。

(佐藤洋子委員) わかりました。

(鈴木健部会長) その他ありますでしょうか。ないようですので本日の部会はこれにて終了いたします。